



敬老式典

9月3日、希望館ケアハウスにて、平成29年度敬老式典が行われました。塚沢地区の区長様をはじめ、希望館評議員・理事、ボランティア、関係機関の皆様等、大勢の方にご出席いただき盛大にとり行うことができました。

今年の敬老式典には、100歳以上のご利用者が5名参加され、職員より一人一人の紹介をさせていただきました。一世紀という長き道のりを歩んで来られたご利用者の皆様には、多々ご苦勞もあつたかと思いますが、様々な経験談を聞かせていただくことで我々職員は歴史や生き方を学ぶ貴重な時間を頂戴しております。そんな100歳以上のご利用者様へ、児童養護施設の子もたちが花束をプレゼントしてくれました。ちょっと照れくさそうな子どもたちと、嬉しそうなご利用者様の笑顔、なんとも微笑ましい空気に会場全体がつつまれたような感じがしました。

これからも、一日一日を大切に長生きしてくださいね。



神澤区長様



創立記念日

「9月2日は希望館の創立記念日」

希望館のはじまりは、大正12年9月1日、今から94年前に発生した「関東大震災」により被災された方々を、希望館創設者の「松沢隼人」が自宅にて救済活動を行ったことが始まりです。その当時には、現在の様な制度は整っていない中で、「困っている人を助けたい」という想いで活動を続けてきた結果、徐々に制度が整い、支援を必要とする対象が変わり、現在の「社会福祉法人希望館」として活動が続けられています。時代が変わっても、「想い」は変わることなく創設者と同じ想いを引き継いで我々職員一同は頑張っております。

6年後には創立100周年を迎える歴史ある施設で働いていることを誇りに思い、これからも日々精進して参ります。

地域の皆様、関係機関の皆様等、たくさんの方々を支えられていることに職員一同感謝しております。今後ともよろしくお願いたします。

人事課長 生島香苗



100歳以上のご利用者紹介

信澤節子様

明治44年2月28日 長野県更埴市生まれの106歳。希望館では最高齢です。大病による長い入院生活で、食事も食べられない期間がありましたが、現在では再び口から食べる事が出来る程になり、元気にマイペースで生活をしています。これからも一日一日を大切に過ごして頂き、来年も再来年も一緒にお祝いをしたいと思ひます。



特別養護老人ホーム3階職員一同

高橋ミサヲ様

明治44年3月12日新潟県上越市に8人兄弟の長女として生まれ、現在106歳です。若い頃は車の運転に興味があり、その興味を活かした仕事で、現在でいう「バスガイド」の仕事に就いていたこともあったそうです。



106歳になられた現在でも、食事をしっかり召し上がれるほど元気があります。これからも元気に107歳・108歳と迎えて欲しいと思ひます。

特別養護老人ホーム2階職員一同

生方すみ様

大正5年9月16日生まれで、今年101歳になられます。

以前から手先を動かすことが好きで、よく広告を使ってゴミ箱を作り、フロアで使ってと配って来ていました。

今はあまり作らなくなりましたが、それでもいろいろな事に興味津々で、毎日曜の処遇には積極的に参加し、とても楽しまれています。まだまだ元気な生方さん。

これからも楽しく健康で長生きして下さい。



荒井ふみ様

大正2年6月16日生まれで、今年104歳になられます。

まだ希望館に来て日は浅いですが、持ち前の明るい性格からか職員ともすぐに打ち解けられていました。事あるごとに職員に対し「ありがとう」「いつも悪いね」と気を使ってくれ笑顔を振りまいてくれるふみさんには、職員一同本当に癒されています。これからも明るく元気で長生きして下さい。

特別養護老人ホーム4階職員一同



江原とみ様

大正5年2月4日 群馬県千代田町にて江原家の長女として生まれ、現在101歳。幼い兄弟の面倒をみながら学校を卒業し、社会人としての

会社勤めを経て、85歳までご自宅で元気に過ごしていました。希望館に入所

してからも、様々なことに興味を持ちとても意欲的に生活されています。大きなけがなどもありませんが、身の回りのことを頑張る姿に我々も元気をもらっています。これからも昔の貴重なお話を聞かせて頂けることを楽しみにしています。

養護老人ホーム職員一同

